



Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 土岐甚五郎 幹事 中尾公彦 会報委員 広野・谷口・大川・中道・片山

オ392回 例会 昭和58年7月18日(月) 午後12時30分 於海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 土岐甚五郎会長
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ゲストの紹介 元ガバナー特別代表 玉置勇様(海南R.C.)
4. ビジター紹介 福本旭様・上野嘉一様(和歌山東R.C.)
片桐牧様(和歌山南R.C.)
野村實様(海南R.C.)
5. 出席率の報告 会員総数 53名 出席者数 43名 出席率 81.13%
前回修正出席率 86.79%
6. 会長スピーチ

皆様今日は、ゲストの玉置様はじめビジターの片桐様、上野様、野村様そして福本様ようこそお越し下さいました。

本日は創立記念例会でございます。

今から9年前の1975年7月14日に当時のメンバー25名にて、海南ロータリークラブのスポンサーにより、海南東ロータリークラブが創立され、8月7日R.I.より認承を受けた次オです。本日は、創立当時大変お世話になりました元ガバナー特別代表の玉置様に、色々その当時のお話と、今後の我々の指針をお話願う事になっております。

チャーターメンバーの皆様方には、本日を期して初心にもどると云う言葉がございますが、その当時の初心にかえていただき、創立した時の決意を思い出し、今後の活動に励んで頂きたいと思っております。

それから私も含めまして、それ以後入会されました方々には、入会した日の事を思い出して、初心に戻り決意も新たに、今後の活動に励んで下さい。

当時の模様を玉置様にお話していただきますので、宜敷くお願い申し上げます。

次に報告事項を申し上げます。7月11日にロータリー財団委員長長の楠部君、7月16日米山奨学委員長長の松田君に、地区協議会に出席して頂きまして、本当にご苦労さまでした。

7. 幹事報告

○ 例会時間・場所 臨時変更のお知らせ

泉佐野R.C. 8月4日(木) → 8月4日(木) 午後6時～峯楽

和歌山東南R.C. 8月6日(土) → 8月6日(土) 午後6時～紀の国会館

和歌山東R.C. 8月11日(木) → 8月11日(木) 午後6時～精養軒

8. 卓話 講師 元ガバナー特別代表 玉置勇氏

玉置でございます。

海南東ロータリークラブさんが、創立記念例会を催されるに際し、お招きをいただきまして本当に有難う存じます。何時までもお心におかけ頂きまして、感謝にたえない次第でございます。

創立以来満八年たちました。創立会員25名で出発され、今では53名の会員を用い立派な中樞クラブとして、奉仕活動を続けられている事は、誠にご同慶の至りでございます。会長さんより創立当時の思い出話でもせよとのお言葉ですので、大分年月もたっていますが、思い出すままに、暫くお話をさせていただきます。

今でも勿論ですが、当時はクラブ拡大と云う事が盛に申されておりました。時期を同じくして、和歌山クラブの井関バスターガバナーが、地区の拡大委員長でありましたので、峯村ガバナー始め地区の幹部の方々が、海南クラブもアジッショナルクラブを作るよう要請がありました。そこで、海南クラブと致しましても、クラブ自体の拡大強化、会員増強もさる事ながら、新興都市として高度成長をとげつつある海南で、新進気鋭の人材を多く輩出しております。この際、有為の若い人達を集めて、更に地域社会に密着をした奉仕活動を強化する事が、私達海南クラブに課せられた使命であり、又責任であるとの結論により、アジッショナルクラブの設立のための調査に着手した訳であります。

昭和50年春、田辺東ロータリークラブの認承式に出席された峯村ガバナー井関拡大委員長より具体的な要望もありました。又この年、高野山で年次大会も開催されました。この時、峯村ガバナーより御苦労だが、あなたがガバナー特別代表として、私の任期中に新クラブの総立総会を、開催する様に努力してもらいたいと云う事で、特別代表に委嘱された訳であります。6月までは3ヶ月程しかありませんので、早速新クラブに予定している地区から、キーメンの方々を選出して頂き、私達と共に一緒にお骨折り願おうではないか、と云う事で、前窪さん、林さん、宮田さん、中村さん、中尾さん、田岡さん等の皆様にお集り頂き、アジッショナルクラブの設立の主旨説明をし、職業分類、テリトリーの分割等を行い、新クラブの名称を海南東クラブという事になりました。テリトリーの事で、色々問題もありましたが、苦肉の策として、新地区に寄留するとか、事業所があると云う事にして、R.I.に提出する書類を和歌山クラブにご指導を仰ぎ、一切の手続きを済ませた訳であります。色々と苦労を重ね、峯村ガバナーの任期中には出来ませんでした。昭和50年7月14日初代前窪会長、田岡幹事初め創立会員25名

を以て、峯村パストガバナー、井関パストガバナー、藤沢ガバナー其の他多数の来賓の出席を得まして、大変に若いメンバーで、希望に満ちたクラブとして海南クラブのスポンサーの元に呱呱の声をあげたのでございます。

翌8月7日に待望のR.I.からの加盟認承状も届き、ここに仮クラブから名実共に海南東ロータリークラブとして奉仕活動に専念する事になったのであります。

又認承証伝達式は、和歌山西ロータリークラブと合同で、昭和51年5月16日住友体育館で、平井ガバナー始めパストガバナーの方々、仮谷県知事、宇治田市長、明楽市長他、多数の来賓各位各地よりの参加者、それに海南東クラブの会員、家族全員の参加のもとに皆様方の心よりの祝福を受けながら、盛大裡に滞りなく終了致した訳であります。これより後のことは、皆さん御承知の通りであり、スポンサークラブの私達としては、当然の事をしたまででございまして、取り立てて大した事も致しませんのに、私ごとき者までも、いつまでも心にかけて頂き、本当にロータリアン冥利につきると感謝致しておる次第でございまして。話は変わりますが、最近私は大変うれしく感じる事があります。私達のクラブも、創立以来来年で満30年になりますが、最近メンバーの子息の方が、多勢入会される事です。私達個人の生命には限度がありますが、ロータリー精神は不滅です。そのロータリー精神を親から子、子から孫へと伝えて行くと云う事であり、大変うれしい事でもあります。

私時間があれば米山梅吉さんの話でもと思いましたが、時間の関係上又次の機会にでもお話をさせて頂きたいと思えます。

非常に舌足らずの話を申し上げて恐縮です。有難うございました。

ニコニコ・米山・BOX

親睦委員会倉橋委員長 本日より新しい趣向を行います。

1. 当日賞 岸 義朗君
 2. ベストドレッサー賞 中村雅行君
 3. ユニークドレッサー賞 宮田敬之佑君
- 角谷勝司君 テレビ和歌山に出演しました
中尾公彦君 検問無事通過しました
山野 明君 祇園も大変暑かった

次回例会案内 昭和58年7月25日(月) PM12:30 於 海南商工会議所

クラブ協議会 角谷副会長・山野会員増強委員長

姉妹クラブへの両会長の新年度の挨拶

1983年7月1日

江東ロータリークラブ会長 殿

1983年～1984年

海南東ロータリークラブ会長

土岐甚五郎

ロータリー新年度に当り、一言御挨拶を申し上げます。

昨年8月23日海南に於て、貴江東ロータリークラブと私共海南東ロータリークラブとの間に、目出度く姉妹クラブ締結を調印して以来、早や一年近い歳月が流れました。

その間、10月には、私共メンバー数人が訪韓いたしまして、誠意あふれる御接待を受け、又私共も感謝のしるしとして記念植樹をさせていただき、韓日友好の橋渡しをして来たと自負もし、又誇りに思っています。

そして今後はこの友好のかけ橋を渡り合って益々ロータリーの友情と信頼を信じつつロータリーの理想を実現すべく努力して行こうではありませんか。

「世界中一人でも多くのロータリアンを、そして又世界中に一人でも多くの人々にロータリーのサービスを」との今年度のR.I会長テーマを実現させるのはこのアジアの一角からであることを信じつつ貴クラブ共々、力強い実行をそして奉仕を実現しようではありませんか。

終りに貴クラブの御発展と会員の皆様方の御健康をお祈り申し上げます。

1983年7月1日

海南東ロータリークラブ会長

土岐甚五郎 殿

江東ロータリー会長

金 詰英

貴翰有難く拝見致しました。暑中御見舞申します。

おっしゃる通り姉妹クラブ締結調印以来早や一年近くなりました。

その間去る10月には貴クラブ来韓の栄を受けまして、韓日友好の度合を篤くして下さいた事に対して、誠に有難く重ねて御礼申し上げます。

早晩答訪の礼をあげたく計画しています。

お互いにロータリーR.I.会長のテーマを実現すべく、又東北アジアでの韓日間友情と信頼を信じつつ、海南東二江東ロータリー姉妹が世界一の模範的なロータリークラブたらしめん為に、一路邁進しようではありませんか。

終りに貴クラブの御発展と御健勝をお祈り申し上げます。

不備礼